

# 日本フィルハーモニー交響楽団

日本フィルハーモニー協会合唱団創立45周年記念  
第376回名曲コンサート

「主よ、永遠の安息を彼らに与え…」

モーツァルトが最期に  
遺した鎮魂歌

レクイエム

# Mozart Requiem



<指揮>

梅田俊明

Conductor: UMEDA Toshiaki

<合唱>

日本フィルハーモニー協会合唱団

Chorus: Japan Philharmonic Association Choir

2018年9月30日

午後2時開演 [午後1時20分開場  
午後4時終演予定]

サントリーホール

14:00, Sunday, September 30th,  
2018 at Suntory Hall

モーツァルト  
交響曲第29番  
1長調 K.201

レクイエム  
ニ短調 K.626

Wolfgang Amadeus MOZART:  
Symphony No.29 in A-major, K.201  
Requiem in d-minor K.626



<ソプラノ>

盛田麻央

Soprano:  
MORITA Mao

<アルト>

加納悦子

Alto:  
KANOH Etsuko

<テノール>

小原啓楼

Tenor:  
OHARA Keiroh

<バス>

小森輝彦

Baritone:  
KOMORI Teruhiko

料金 (税込) 2018年6月14日(木)発売

S席 8,000円 A席 6,500円 B席 6,000円 C席 5,000円

P席 合唱団 Gs席 (65歳以上) 5,000円 Ys席 (25歳以下) 1,500円

\*Gs席、Ys席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。\*未就学児の入場はご遠慮ください。  
\*出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。  
\*車いすの方及び障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。  
\*車いすでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、チケットご購入後、ご購入席番を  
日本フィル・サービスセンターへご連絡ください。

託児サービス (事前申込制・有料) イベント託児マザーズ TEL: 0120-788-222 (平日10時~17時)

主催: 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

お申込み 日本フィル・サービスセンター TEL (03) 5378-5911 [平日10時~17時] FAX (03) 5378-6161 (24時間)  
お問合せ 日本フィル eチケット [席を選んでお申込みできます] www.japanphil.or.jp

チケットぴあ (0570) 02-9999 http://pia.jp/t/japanphil Pコード: 118-478 e+ [イープラス] http://eplus.jp/  
ローソンチケット (0570) 000-407 (オペレーター) http://1-tike.com Lコード: 32916 サントリーホールチケットセンター (0570) 55-0017



## 「主よ、永遠の安息を彼らに与え…」モーツァルトが最期に遺した鎮魂歌

日本フィルハーモニー交響楽団と協会合唱団にとって、前回(2005年9月3日名曲コンサート)取り上げた時から数えて13年ぶりとなるモーツァルト：レクイエムの全曲演奏会です。今回は梅田俊明を指揮にむかえ、モダン・オーケストラならではのアプローチでモーツァルトが最期に遺した傑作と対峙します。ソリストにはコンサート／オペラ双方で活躍をしている現代日本が誇る二期会所属の歌手が登場します。なお今回は合唱団の強い思い入れに基づき、通常のF.X.ジュスマイヤー版とは異なる、F.バイヤー校訂による版を使用いたします。



梅田俊明 [指揮]  
UMEDA Toshiaki, conductor

1984年桐朋学園大学音楽学部を卒業。86年同研究科を修了。指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明の各氏に師事。83、84年には来日中のジャン・フルネ氏にも学んだ。86年よりウィーン国立音楽大学指揮科に留学、オトマール・スイトナー氏に師事し研鑽を積んだ。帰国後、日本センチュリー、仙台フィルハーモニー、神奈川フィルハーモニーの指揮者を歴任。NHK響、読売日響、東京都響、東響、日本フィル、新日本フィルを始め、国内主要オーケストラと長年にわたり共演を重ねている。2000年4月より仙台フィルハーモニーの常任指揮者に就任。オーケストラの発展に情熱を注ぎ込み06年3月までその任を務めた。01年第1回、04年第2回仙台国際コンクールでは全ての協奏曲を指揮し、出場者、聴衆、国内外の審査員から絶賛を博した。96年1月には南西ドイツ・フィルハーモニーとスロヴァキア・フィルハーモニーの定期演奏会に出演、いずれも好評を博した。的確な棒さばきと音楽に対する誠実な姿勢でオーケストラからの信頼も厚い。また桐朋学園大学、東京藝術大学非常勤講師として後進の指導にもあたっている。

### 日本フィルハーモニー協会合唱団 [合唱] Japan Philharmonic Association Choir, chorus



合唱活動を通じて、日本フィルハーモニー交響楽団と協同し、市民によるオーケストラ活動を推進することを目的として1973年に創立された。メンバーは様々な年齢や職業の日本フィル協会会員によって構成され、故渡邊暁雄氏や小林研一郎氏などの指揮者の下で数多くの演奏会に出演している。これまで、モーツァルト、ブラームス、ヴェルディなどの「レクイエム」に出演。また昨年9月には、下野竜也氏の指揮でモーツァルトの未完の大作「ミサ曲ハ短調」を演奏して好評を博した。年末の日本フィル第九演奏会には、創団以来毎年出演している。ホームページアドレスは、<http://jpac.jp/>

盛田麻央 [ソプラノ]  
MORITA Mao, soprano



国立音楽大学大学院修了後、二期会オペラ研修所を優秀賞及び奨励賞を受賞して修了。パリ・エコールノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院修士課程を最優秀にて修了。第8回エレナ・オプラスツォワ国際ヤングオペラコンクール第3位、第17回日仏声楽コンクール第1位、第12回東京音楽コンクール第2位。2011年二期会《ドン・ジョヴァンニ》ツェルリーナで好評を博し、以降、小澤征爾音楽塾《子どもと魔法》、ブーランク作曲《人間の声》、日生劇場《ルサルカ》、同《魔笛》等に出演。コンサートでも「第九」等のソリストとして活躍。二期会会員

小原啓楼 [テノール]  
OHARA Keiroh, tenor



東京藝術大学卒業。卒業時に松田トシ賞受賞。同大学院博士課程修了、博士号取得。これまで二期会《蝶々夫人》ピンカートンなどで好評を博し、中でも新国立劇場《沈黙》の主演ロドリゴは迫真の歌唱が絶賛され、再演にも出演。他にもロームシアター京都オープニング公演《フィデリオ》フロレスタン、二期会《ローエングリン》タイトルロールなど重厚な役でも高い評価を得、歌唱の幅を広げている。コンサートでも「第九」をはじめ「大地の歌」「戦争レクイエム」などで好評を博しており、古典から近現代の作品に至るまで幅広く活躍。二期会会員

加納悦子 [メゾソプラノ]  
KANOH Etsuko, mezzosoprano



東京藝術大学大学院修了後、ケルン音楽大学に留学。在籍中にケルン市立歌劇場の研修生となり、1994年同歌劇場と専属契約。J.コンロン等の指揮で40以上の演目に出演の他、シュトゥットガルト州立劇場など欧州の歌劇場で活躍。近年では二期会《トリスタンとイゾルデ》、新国立劇場《セビリヤの理髪師》等に出演。コンサートでも「大地の歌」等傑出した演奏を披露。デビューCD『メアリ・スチュアート女王の詩／シューマン 後期歌曲集』はレコード・アカデミー賞部門賞受賞。1995年ザルツブルグ国際モーツァルトコンクール声楽部門第2位。二期会会員

小森輝彦 [バリトン]  
KOMORI Teruhiko, baritone



東京藝術大学大学院修了後、オペラ研修所を経てベルリン芸術大学で学ぶ。アルテンブルク・ゲラ市立劇場専属歌手として12シーズンに渡り活躍し、日本人として初のドイツ宮廷歌手の称号を授かる。他にもザルツブルグ音楽祭をはじめ欧州各地に客演。国内でも新国立劇場、日生劇場、二期会等に出演し、《ワルキューレ》ヴォータン、《金閣寺》溝口などこれまでに演じた役は70を超える。コンサートにおいても主要オーケストラと多数共演。最近ではパッティストーニ指揮「カルミナ・ブラーナ」で好評を博した。東京音楽大学教授。二期会会員

第九特別演奏会2018 ベートーヴェン：交響曲第9番《合唱》他 2018年8月30日(日)発売! ※12月15日公演は6月19日発売

指揮：井上道義 12月15日(土)18:00開演 横浜みなとみらいホール 12月16日(日)14:30開演 サントリーホール

指揮：小林研一郎 12月21日(金)19:00開演 東京芸術劇場 12月22日(土)18:00開演 横浜みなとみらいホール  
[桂冠名誉指揮者] 12月25日(火)19:00開演 サントリーホール 12月26日(水)19:00開演 東京芸術劇場  
12月27日(木)19:00開演 東京芸術劇場

合唱：  
日本フィル  
ハーモニー  
協会合唱団 他